

PMD-96



PAD-96

指示電気計器は、確立された性能と古い歴史をもち、電力の運用状態を一目で迅速かつ正確に把握することができます。

近年, 受配電盤の計装技術の向上にともない, 指示電気計器も小形, 高密度はもとより機能やデザインは多様化の一途をたどっております。

当社では、そうしたユーザの御要望を満たすとともに、 指示電気計器の機種充実の一環として、DIN規格適合計 器を開発し、販売しています。

受配電盤用計器や海外輸出用計器として最適です。

■特 長

- 高品質,高性能計器です。
- ▶トランスデューサ内蔵方式採用(電力計,無効電力計, 力率計,周波数計)
- 適合規格は IEC 60051-1 (性能), IEC 61554 (外形寸法) です。
- 2 指針形計器も製作可能です。
- トランスデューサの採用により機種が豊富です。

■ PD シリーズ一覧

品名		私	形	名	η. Ε. 477	付属品トラン	ンスデューサ	1 指針	2指針	参照			
面	品 名 動作原理		1 指針	2指針	階級	1 指針	2指針	質量(g)	質量(g)	ページ			
直流電	電流	・電圧	E計		永久磁石可動コイル形	PMD-96	PMD-96-2	1.5	_	_	210	240	62
交流電	電流	・電原	E計		可動鉄片形	PSD-96	_	1.5	_	_	250	_	64
交流電	電流	・電原	E計		整 流 形	PCD-96	PCD-96-2	1.5	_	_	210	240	65
直流	受信	指示	計		永久磁石可動コイル形	PXD-96	PXD-96-2	1.5	_	_	210	240	63
交流	受信	指示	計		整 流 形	PYD-96	PYD-96-2	1.5	_	_	210	240	63
	単	相	2	線		PWD-96-12	PWD-96-12-2		WT-62M-12	WT-62M-12	1080	1110	
電力計	≡	相	3	線	トランスデューサ形	PWD-96N-33	PWD-96-33-2	1.5	_	WT-83M-33	1080	1110	66
	Ξ	相	4	線		PWD-96N-34	PWD-96-34-2		_	WT-83M-34	1080	1110	
	単	相	2	線		PWVD-96-12	PWVD-96-12-2		WVT-62M-12	WVT-62M-12	1080	1110	66
無効電力計	Ξ	相	3	線	トランスデューサ形	PWVD-96N-33	PWVD-96-33-2	1.5	_	WVT-83M-33	1080	1110	
167711	≡	相	4	線		PWVD-96-34	PWVD-96-34-2		WVT-83M-34	WVT-83M-34	1080	1110	
	単	相	2	線	トランスデューサ形	PPD-96-12	PPD-96-12-2		PT-62M-12	PT-62M-12	1020	1050	
力率計	三相	3線	(平	衡)	トノンステューリル	PPBD-96N-33	PPBD-96-33-2	E 0	_	PBT-62M-33	1020	1050	67
八学司	三相	3線	(不平	" 衡)	レニンフニー 井形	PPD-96N-33	PPD-96-33-2	5.0	_	PT-63M-33	1020	1050	07
	Ξ	相	4 線 トランスデューサ形 PPD-96-		PPD-96-34	PPD-96-34-2		PT-64M-34	PT-64M-34	1020	1050		
周:	波	数	計		トランスデューサ形	PAD-96	PAD-96-2	1.0	_	FT-62M	610	640	67

- トランスデューサ形計器では、電圧入力立ち上り時に過渡的な指示をしますのでご注意ください。
- 力率計の固有誤差は90°電気角に対する%となります。

■共通標準仕様

項	目		仕 様
規		格	性能:IEC 60051-1準拠
1.20		俗	外形:IEC 61554準拠
階		級	「PDシリーズ一覧」参照
支持	方	式	ピボット方式
指 針	振れ	角	90°
計器	正面寸	法	96×96mm
目目	盛	長	97mm
目	盛	板	白色
指		針	槍形(黒色)
計器	取付姿	勢	鉛直(工)
取付/	ペネル材	質	鋼板
取付バ	ネルの厚	夏さ	7mm以下
h /	· _	色	黒色:マンセルN1.5
" '	` -	В	カバー:メタクリル酸樹脂成形品, 帯電防止処理
ケー	ス 材	料	ベース:フェノール (P□D-96N-□はABS)
絶縁抵抗	電気回路と外		DC 500Vにて50MΩ以上
電圧試験	電気回路と外		AC 3320V 5秒間
	規	格_	JIS C 1010-1
	絶	縁	電気回路と外箱間:基礎絶縁
安全に	使	用	屋内使用(キュービクル等)
関する	高	度	2000m以下
要求事項	汚 染	度	汚染度2
	測定カテ:		CATII
	最高回路電	電圧	600V(電流計)
右 時	間過負	芦	電圧計 定格の2倍 5秒間
四时	10 20	19)	電流計 定格の10倍 5秒間
使用温湿度範囲			-10~55℃ 日平均温度40℃以下 25~85%RH
10 2 7 10 1			(鋼船規則の基準周囲温度の限界45℃対応)
保存	温度範	井	−20~70°C

■共通特殊仕様(ご指定ください)

項			仕	様
	色	線	赤,緑,黄 ご指定	ください
	延長目	盛	PSD, PCD:2~5倍强	近長
	色	帯	赤, 緑, 黄 ご指定く	ださい
目盛	二重目	盛	ご指定ください	
	二重捺	印	ご指定ください	
	最大目盛	≅分	30区分	
	特 殊 記	号	ご指定ください	
熱		帯	防錆処理 貼銘板「F	OR TROPICS]表示
指		針	_	
管	理 指	針	槍形(赤色),1指針用	のみ1管理指針対応可
計器	取付姿	勢	水平, 傾斜取付け, (角度指定0~90°C)°=水平 90°=鉛直)
部分	拡大目	盛	電圧計 ご相談くた	さい
SCR	制御波形	用	交流電流·電圧, 電力	計, 無効電力計, 周波数
サイ	クル制御	用	交流電流・交流電圧(整流形)
試り	食 成 績	表	使用周波数, 部数を3	ご指定ください
端子	~ カ バ	_	計器形名とあわせて	ご指定ください
そ	の	他	特殊周波数も製作い	たします

■標準目盛区分

最大目盛値(10の整数べき倍)	1	1.2	1.5	2	2.5	3	4	5	6	7.5	8	9
目 盛 区 分 数	20	24	30	20	25	30	20	25	30	15	16	18

■ご注文時の指定事項

- (1) 形名
- (2) 定格(最大目盛/入力)(1)
- (3) 計器カバー色
- (4) 端子カバー(必要な場合はご指定ください)
- (5) 台数
- (6) オプション (共通特殊仕様参照)
- (7) 試験成績表(必要な場合は周波数,部数をご指定ください)
- 注(¹) 電力・無効電力計の最大目盛については、標準最大目盛値一覧をご参照ください。 力率計は仕様欄を確認の上、周波数をご指定ください。

直流電流計・電圧計 (可動コイル形)

■雷流計

最大目盛値	概略内部抵抗又は電圧降下	付属品
100 μ Α	2.1kΩ	
1mA	120Ω	
5mA	12Ω	
10mA	3.2Ω	
20mA	3.2Ω	_
4~20mA	2.8Ω	
50mA		
₹	60mV	
30A		
30A ⁽¹⁾		л ж я
}	60mV	分 流 器 (別売り) ^②
10kA		(別元り)

- 注(1) 30A を超える場合は, 60mV 計器に分流器を外付と なります。50mV, 100mV 計も製作します。
 - (2) 分流器リード線は付属しませんが、リード線抵抗値 は $0.07~\Omega$ を標準とします。
- リード線抵抗値が $0.07~\Omega$ を超える場合は $1~\Omega$ まで製作しますのでご指定ください。

分流器リード線抵抗値表

断面積(mm²)	軟銅(Ω/m)	備考
1.25	0.0165	JIS C 3307(IV)
2.0	0.00924	JIS C 3317(HIV)
3.5	0.00520	上記より線

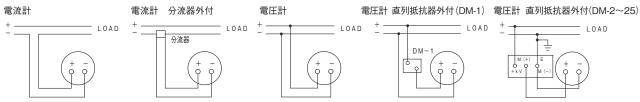
- 外部抵抗補正用可変抵抗器内蔵の計器も製作します。
- 両振れ計器も製作します。

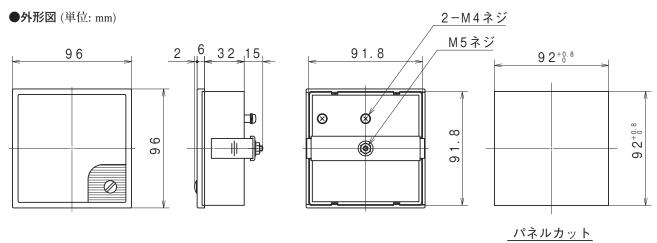
■電圧計

最大目盛値	概	略	消	費	電	流	付属品
50mV							
}			4n	nΑ			
900mV							
1 V							_
?			1n	nA ⁽¹⁾			
600V ⁽²⁾							

- 注(1) 3V以上の電圧計は内部抵抗10k Ω/Vまで製作します。
 - (2) 600Vを超える場合は1mA計器に直列抵抗(107ページ) を外付となります。(別売り)
- 両振れ計器も製作します。
- 500mV 以上の電圧計では過電圧保護付も製作します。

▲結線図





端子カバーが必要な際はご指定ください。

本器の端子カバー形名、寸法、必要数については109ページをご参照ください。

検出器・伝送器などから電気信号を受けて、諸々の物理量や電力・力率・周波数の測定値を指示するために用いられる電流 計または電圧計が受信指示計です。目盛値と電気的入力量については、ご指定により製作します。

例 目盛値100%電気的入力量DC 3 V目盛値0~2 MPa電気的入力量DC 4~20mA

電圧入力については、補正用可変抵抗器(標準は±20%)内蔵の計器も製作します。

■直流受信指示計

電気的入力量	概略内部抵抗	電気的入力量	消費電流
100 μ Α	2.1kΩ	1 V	
500 μ Α	240Ω	2V	
1mA	120Ω	1~5V ⁽¹⁾	
2mA	11Ω	5V	
5mA	12Ω	10V	1mA
10mA	7.2Ω	20V	
20mA	2.8Ω	50V	
4~20mA ⁽¹⁾	2.8Ω	≀	
10~50mA ⁽¹⁾	1.5Ω	300V	

■交流受信指示計

電気的入力量	内部抵抗または消費VA	電気的入力量	消費電流
100 μ Α	5kΩ		
500 μ A	2kΩ	3V	
1mA	800Ω	}	
3mA	350Ω	300V	1mA
5mA	300Ω		
10mA	0.5VA		
20mA	0.5VA		

- 注 $^{(1)}$ 入力電気量が $DC1 \sim 5V$, $DC4 \sim 20 mA$ 等のバイア ス付信号を受ける受信指示計は、1V, 4 mA 等のバイアス入力時に 0 目盛の零位調整が必要です。
 - (2) VR 内蔵計器は消費電流 1mA です。
- 両振れ計器も製作します。

▲結線図

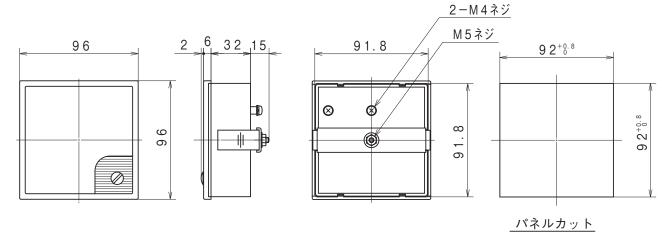


▲結線図



交流受信指示計

●外形図 (単位: mm)



端子カバーが必要な際はご指定ください。

本器の端子カバー形名、寸法、必要数については109ページをご参照ください。

PSD-96

■電流計

普通目盛	3	延長	目 盛	Š	概略消費	4 足 日	
最大目盛値	2倍	3倍	4倍	5倍	VA	付属品	
100mA	200mA	300mA	400mA	500mA			
1A	2A	ЗА	4A	5A			
ЗА	6A	9A	12A	15A		-	
5A	10A	15A	20A	25A	1VA		
10A	20A	30A	40A	50A	IVA		
15A	30A	45A	60A	75A			
20A	40A	600A	80A	100A			
30A	60A	90A	120A	150A			
5/5A ⁽¹⁾	10A	15A	20A	25A			
}	?	?	?	}	1VA	_	
10k/5A	20kA	30kA	40kA	50kA			

注(1) 30A を超える場合、または回路電圧が600V を超え る場合には 5A (0.1A, 1A) 計器に変流器を外付し てご使用ください。

■ SCR 制御波形用

SCR 波形入力(ひずみ波形) 用も製作します。

形名: PSD-96H

■ 400Hz 用も製作します。

■雷圧計

交流電流計・電圧計(可動鉄片形)

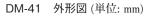
最大目盛値	概略消費VA	付属品(直列抵抗器)
50V		
?	5VA	_
300V		
600V	10VA	DM-41
600/150V (2) 550k/150V	5VA	-

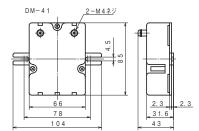
- 注(1) 301V ~ 600V は DM-41 付き
 - (2) 600V を超える場合には、150V 計器に計器用変圧器 を外付してご使用ください。

■ SCR 制御波形用

SCR 波形入力(ひずみ波形) 用も製作します。

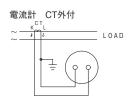
形名: PSD-96H



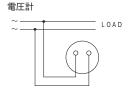


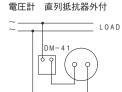
▲結線図

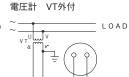
電流計 LOAD



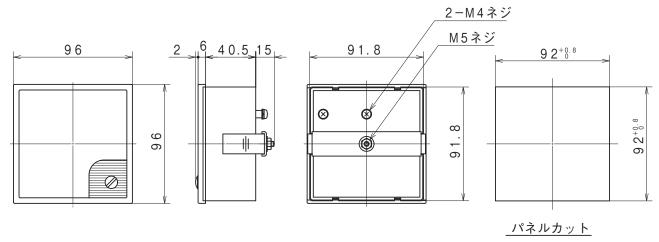
▲結線図







●外形図 (単位: mm)



端子カバーが必要な際はご指定ください。

本器の端子カバー形名、寸法、必要数については109ページをご参照ください。付属品の端子カバーについては114ページをご参照ください。

■雷流計

最大目盛値	概略内部抵抗または消費VA	付属品
500 μ A	2kΩ	
1mA	800Ω	
3mA	350Ω	
5mA	300Ω	
10mA	0.5)//	_
300mA	0.5VA	
350 _m A	1)/A	
10A	1VA	
1,5A ⁽¹⁾	43/4	MD OTN
100A	1VA	MR-CTN

注(1) 100A を超える場合、または、回路電圧が 600V を越 える場合には5A (0.1A, 1A) 計器に変流器を外付 してご使用ください。

■サイクル制御波形計測

サイクル制御波形には、サイクル制御用をご使用ください。 形名: PCTD-96, AT-62MEC 付属

■ひずみ波形計測(近似実効値整流方式)

標準の整流形では、動作原理上波形ひずみの影響を受け ますのでご注意ください。

第3高調波の混入波形や SCR 波形には,近似実効値整流 方式をご使用ください。形名:PCTD-96(AT-62ME 外付)

■雷圧計

最大目盛値	概	略	消	費	電	流	付属品
3V 600V ⁽¹⁾			1m	nA ⁽²⁾			_

- 注(1) 600V を超える場合は 1mA 計器に直列抵抗を外付と なります。直列抵抗器の寸法は107ページをご参照 ください。
 - (2) 内部抵抗は 10kΩ/V まで製作します。

■サイクル制御波形計測

サイクル制御波形には、サイクル制御用をご使用ください。 形名: PCTD-96, VT-62MEC 付属

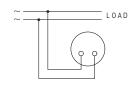
■ひずみ形計測(近似実効値整流方式)

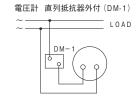
標準の整流形では、動作原理上波形ひずみの影響を受け ますのでご注意ください。

第3高調波の混入波形や SCR 波形には,近似実効値整流 方式をご使用ください。形名:PCTD-96(VT-62ME 外付)

▲結線図

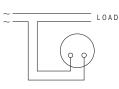
電圧計



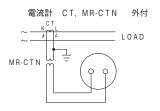


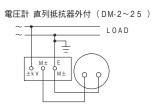
▲結線図



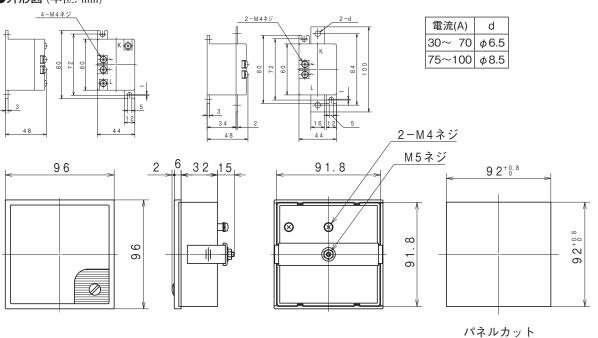


電流計 CT外付またはMR-CTM外付 LOAD





●外形図 (単位: mm)



端子カバーが必要な際はご指定ください。

本器の端子カバー形名, 寸法, 必要数については, 109ページをご参照ください。 付属品の端子カバーについては 114ページをご参照ください。 ● AT-62ME, AT-62MEC, VT-62ME および VT-62MEC の外形図は 41 ページをご参照ください。

PWVD-96

■雷力計(1)

回路	定格	計器固有の	消費	₹ VA	付属品 (トランスデューサ)
凹岭	(2)	最大目盛値(kW)	電圧	電側	(トランスデューサ)
	110V,5A(1A)		2VA	1VA	WT-62M-12
2線 220V,5A(1A)		0.7~1.2	3.5VA	1VA	VV 1-02IVI-12
	110V,5A(1A)		各相 2VA	各相	_
3線	220V,5A(1A)	1.2~2.4	各相3.5VA	1.5VA	_
三相	110/√3V,5A(1A)	0.6~1.2	各相1.5VA	各相	
(3)	220/√3V,5A(1A)	1.2 ~2.4	各相 3VA	1.5VA	

- 注(1) 計器の製作限度および最大目盛値に関しては41ペー ジをご参照ください。
 - (2) 上記定格を超える場合は 110V, 5A (1A) 計器にそれぞ れ計器用変圧器、変流器を外付してご使用ください。 使用可能電圧範囲: 110V は90~130V, 220V は180~ 260V
 - (3) 三相 4 線は電圧平衡です。

■ SCR 制御波形用

形名: PWD-96H-□-□ 補助電源が必要です。(三相4線 は製作不可)

● VT・CT を外付する場合の計器固有の最大目盛値は次式 により算出します。

> 最大目盛値 計器固有の最大目盛値 = VT比×CT比

■無効雷力計(1)

電力計・無効電力計 (トランスデューサ形)

回路	定格	計器固有の	消費	₹VA	付属品 (トランスデューサ)	
凹岭	(2)	最大目盛値(kW)	電圧	電側	(トランスデューサ)	
単相	110V,5A(1A)	0.35~0.6	2VA	1.5VA	WVT-62M-12	
2線	220V,5A(1A)	0.7~1.2	3.5VA		VV V 1-02IVI-12	
三相	110V,5A(1A)	0.6~1.2	各相 2VA	各相		
(3)(4)	220V,5A(1A)	1.2~2.4	各相3.5VA	1.5VA	_	
= *日	1101/51/(11)	06~12	各相 2VA	各相	WVT-83M-34	
4級	220V,5A(1A)	1.2 ~2.4	各相3.5VA	1.5VA	VV V I -03 VI-34	

注(1) 計器の製作限度および最大目盛値に関しては41ペー ジをご参照ください。

標準目盛は Lead 🗌 var ~ 0 ~ Lag 🗌 var です。

(2) 上記定格を超える場合は 110V, 5A (1A) 計器にそ れぞれ計器用変圧器,変流器を外付してご使用くだ さい。

使用可能電圧範囲: 110Vは90~130V, 220Vは180~ 260V°

- (3) 単相 2 線回路, 三相不平衡回路は周波数 (50Hz ま たは60Hz)をご指定ください。
- (4) 三相3線・三相4線は正相順でご使用ください。
- (5) 三相4線は電圧平衡です。

■ SCR 制御波形用

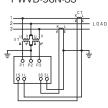
形名:PWD-96H-□-□ 補助電源が必要です。(三相4線 は製作不可)

▲結線図

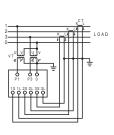
単相2線電力計・単相2線無効電力計 PWD-96-12 · PWVD-96-12 WT(WVT)-62M-12外付

KML LOAD

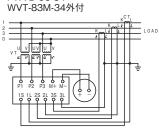
三相3線電力計 三相3線無効電力計 PWD-96N-33 PWVD-96N-33



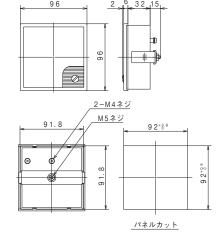
三相4線電力計 PWD-96N-34



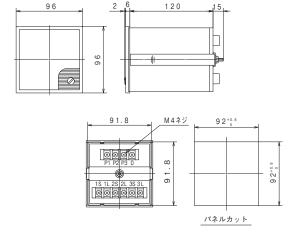
三相4線無効電力計 PWVD-96-34 WVT-83M-34外付



●外形図 (トランスデューサ外付形) (単位: mm)



●外形図 (トランスデューサ内蔵形) (単位: mm)



端子カバーが必要な際はご指定ください。

本器の端子カバー形名, 寸法, 必要数については, 111ページをご参照ください。付属品の端子カバーについては114ページをご参照ください。 ● 付属トランスデューサ WT-62M-12、WVT-62M-12、WVT-83M-34 の外形図は 41 ページをご参照ください。

カ率計・周波数計 (トランスデューサ形)

■力率計(¹)

回路	定格	概略消	j費VA	付 属 品	
凹陷	(2) (3)	電圧側	電流側	(トランスデューサ)	
出土の始	110V,5A(1A)	2VA	1VA	PT-62M-12 ⁽⁵⁾	
単相2線	220V,5A(1A)	ZVA	IVA	P1-02IVI-12	
三相3線(平衡)	110V,5A(1A)	各相1VA	各相1VA	_	
	220V,5A(1A)	各相2VA			
三相3線	110V,5A(1A)	各相1VA	各相1VA	_	
(不平衡)	220V,5A(1A)	各相2VA	台伯IVA	_	
三相4線	110V,5A(1A)	各相1VA	各相1VA	PT-64M-34 ⁽⁵⁾	
(4)	220V,5A(1A)	各相2VA	台伯IVA	r i -04iVI-34	

- 注(1) 標準目盛は $Lead0.5 \sim 1 \sim Lag0.5$ です。三相3 線平衡のみ $Lead0 \sim 1 \sim Lag0$ (有効測定範囲: $Lead0.3 \sim 1 \sim Lag0.3$) も製作します。
 - 三相平衡回路以外は周波数(50Hz または 60Hz)を ご指定ください。
 - (2) 上記定格を超える場合は 110V, 5A (1A) 計器にそれぞれ計器用変圧器,変流器を外付してご使用ください。 使用可能電圧範囲: 110Vは90~130V, 220Vは180~ 260V。

正相順でご使用ください。

- (3) 許容差保証は定格電流の1/5以上です。
- (4) 三相3線(不平衡),三相4線(不平衡)は電圧平衡です。
- (5) 付属トランスデューサ外形図は 41 ページをご参照 ください。

■周波数計

定格電圧	測定範囲	概略消費VA	電圧変動範囲	付属品
110V	45~ 55Hz 55~ 65Hz 45~ 65Hz 350~450Hz	1.7VA	90~130V	Ι
220V	45~ 55Hz 55~ 65Hz 45~ 65Hz 350~450Hz	2.5VA	180~260V	_

- 注(¹) 特殊周波数範囲の製品も製作します。(1000Hz 迄)
 - (2) 使用可能電圧範囲: 110Vは90~130V, 220Vは180~260V.

上記以外の定格電圧、電圧変動範囲についても製作 しますのでご相談ください。

■ SCR 制御波形用

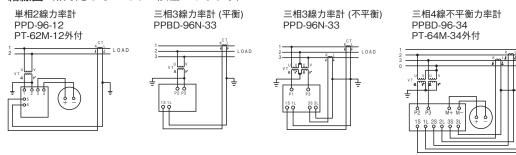
SCR 波形入力(ひずみ波形) 用も製作します。

形名: PAD-96H-□

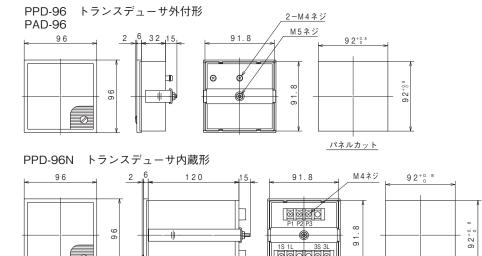
▲結線図



▲結線図(相順をまちがえると誤差になります)



●外形図 (単位: mm)



端子カバーが必要な際はご指定ください。

本器の端子カバー形名, 寸法, 必要数については、111ページをご参照ください。付属品の端子カバーについては114ページをご参照ください。

● 付属トランスデューサ PT-62M-12, PT-64M-34 の外形図は 41 ページをご参照ください。

パネルカット

■目盛例

■自筮例		
目盛仕様	広角度計器 例:L-110C	角形計器 例:PK-80C
標準目盛 目盛数字:黒 目盛線 :黒 単位記号:黒 目盛区分数は槍形指針標準区分参照	20 80 0 V 100 9-13-1-100 8-100-13-1-100 9-13-1-100-4	#D~25_UNX
可動鉄片形は目盛りの下部が省略されます。 目盛区分数は槍形指針標準区分参照	20 A 100 A 100 Page 11-1100	A CT - MANAGE PER - COLUMN COL
土目盛計器 (両振計器) 目盛数字: 黒 目盛線 : 黒 単位記号: 黒	0 50 50 HOO A HOO Brailer	50
延長目盛 (2倍延長) 目盛数字:黒 延長部分は赤 目盛線 :黒 延長部分は赤 単位記号:黒	20 A 200 A 200 Stations	ST INDIAN CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE PR
単目盛二重捺印目盛目盛数字: 黒目盛線 : 黒単位記号: 黒標準は数値の大きい方を上に、小さい方を下に目盛数字を捺印します。	40 60 20 30 40 80 0 A 50 00 A 50 00 A 50	20 20 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1

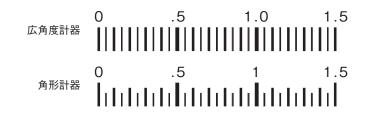
■目盛例

広角度計器 角形計器 目盛仕様 例:L-110C 例:PK-80C 二重目盛二重捺印 目盛数字:黒 目盛線 :黒 単位記号:黒 目盛り区分は、槍形指針標準区分をご 参照ください。標準の目盛線は、定格数 値の大きい方を上(外側)に、小さい方 を下(内側)に表示します。広角度計器 の目盛捺印は、定格数値の大きい方を 内側に、小さい方を外側に表示します。 着色目盛(色線) 色線 色線 目盛線色:赤、黄、緑 二重目盛時に目盛線色と目盛数字色を 200 組み合わせて識別することも可能です。 100 400 色帯 色帯 例 例 色帯 带色:赤、黄、緑 例の他各種対応いたしますのでご相談 300 ください。 100 500 目盛線と目盛数字について (1) 目盛線の種類 親線には目盛数字を印字します。 目盛区分は、槍形指針標準目盛区分、 親線 中線 細線 親線 中線 細線 刃形指針標準目盛区分をご参照くだ さい。

- (2) 目盛数字は、最大4桁 (9999) となります。
 - 10000を超える場合は、6.6kVのように単位の変更、または36×1000min⁻¹のように乗数をつけて対応してください。
- (3) 目盛区分が標準と異なる (半端目盛) 場合はご相談ください。

各機種の最大区分以下でご指定ください。

- (4) 目盛数の小数部が0の場合は[0]表示を省略します。(目盛数字1の部分参照)
- (5) 整数部が0の場合は小数点と小数部を表示し整数部の0は省略します。(目盛数字0.5の部分参照) 例:定格値 1.5の場合



広角度計器(BRL、RLシリーズを除く)の場合は 「1.0」表示となります。

BRL、RLシリーズは角形計器と同様の目盛となります。

■槍形指針標準目盛区分

	L-65C PK-60C, 80C, 100C		RL-80C F-10 PK-120C			
機種	LK-8C, 10C		LK-12C		PD-96	
	BRL-110CH 瞬時計		EP-120C			
	EP-60C, 80C, 100C		EK-12C			
最大目盛値	目盛区分図	区分数	目盛区分図	区分数	目盛区分図	区分数
1	0 2 4 6 8 10	20a	0 2 4 6 8 10	20a	0 5 10 _	20c
1.2	0 4 8 12	24a	0 4 8 12	24a	0 5 10 	24b
1.5	(°)0 5 10 15 	30a		30a	0 5 10 15	30a
2	0 5 10 15 20	20b		40a	0 5 10 15 20	20b
2.5	0 5 10 15 20 25	25a	0 5 10 15 20 25	25a	0 10 20	25b
3	(°)0 10 20 30	30b	0 10 20 30	30b	0 10 20 30	30b
4	0 10 20 30 40	20b	(2) 0 10 20 30 40	40b	0 10 20 30 40	20b
5	0 10 20 30 40 50	25a	0 10 20 30 40 50	25a	0 20 40	25c
6	0 20 40 60	30b	0 20 40 60	30b	0 20 40 60	30c
7.5	0 20 40 60 75	15a	(°) 20 40 60 75	37.5	0 20 40 60 75	15b
8	0 20 40 60 80	16a	(*) 0 20 40 60 80	40b	0 20 40 60 80	16b
9	0 30 60 90	18a	(5) 0 30 60 90	45a	0 20 40 60 80	18b

- ●可動鉄片形計器の場合は _____」部分の区分線が省略されます。
- ●延長目盛計器の場合, 延長目盛の部分は, 赤目盛線赤目盛数字となります。
- 士計器, 最大目盛値が表記外, 多重目盛の計器等についてはお問合せください。
- ●注(1) 延長目盛付電流計の場合, 15区分となります。 (目盛数字: 0, 5, 10, 15、目盛パターン: 親線間細線が4本)
- ●注(2) 延長目盛付電流計の場合, 20区分bとなります。
- ●注(3) 延長目盛付電流計の場合, 15区分aとなります。
- ●注(4) 延長目盛付電流計の場合, 16区分aとなります。
- ●注(5) 延長目盛付電流計の場合, 18区分aとなります。

■槍形指針標準目盛区分

機種	RL-110C BRL-110CH 需要計		L-110C L-80C EL-110C		F-15, 17 (注) 2Tの目盛は EF-15, 17 4ケタ表示製作不可		
最大目盛値	目盛区分図	区分数	目盛区分図	区分数	目盛区分図	区分数	
1	(1) 0 2 4 6 8 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	50a	(1) 0 2 4 6 8 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	50a	(1) 0 2 4 6 8 10 	50a	
1.2	0 4 8 12	24a		60a		60a	
1.5	0 5 10 15	30a	L-80は30区分a 0 5 10 15 hubububububububububububub	75a	(3) 0 5 10 15 	75a	
2	(°) 0 5 10 15 20 1414144144444444444444444444444444444	40a	0 5 10 15 20 [<u>111111]</u> [1111111111111111111111	40a	0 5 10 15 20 http://dub.inh.html	40a	
2.5	(2) 0 5 10 15 20 25 1411414	50b	0 5 10 15 20 25 [<u>[[[]]]]</u>]	50b	0 5 10 15 20 25 Попанительна принасти	50b	
3	0 10 20 30	30b	0 5 10 15 20 25 30	60b	(3) 0 5 10 15 20 25 30 100001000010001000100010001	60b	
4	(°) 0 10 20 30 40 111111	40b	0 10 20 30 40	40b	0 10 20 30 40	40b	
5	(2) 0 10 20 30 40 50	50a	0 10 20 30 40 50	50a	0 10 20 30 40 50	50a	
6	0 20 40 60	30b	0 10 20 30 40 50 60	60a	(3) 0 10 20 30 40 50 60 1tltllll	60a	
7.5	0 20 40 60 75	37.5	0 20 40 60 75	37.5	(4) 0 20 40 60 75 1	75b	
8	0 20 40 60 80	40b	0 20 40 60 80	40b	0 20 40 60 80	40b	
9	0 30 60 90	45a	0 20 40 60 80 90	45b	0 30 60 90 	45a	

- ●可動鉄片形計器及びBRL-110CH 需要計の場合は L____」部分の区分線が省略されます。
- ●延長目盛計器の場合, 延長目盛の部分は, 赤目盛線赤目盛数字となります。
- 土計器, 最大目盛値が表記外, 多重目盛の計器等についてはお問合せください。
- ●注(1) 延長目盛付電流計の場合, 20区分aとなります。
- ●注(2) 延長目盛付電流計の場合, 25区分aとなります。
- ●注(3) 延長目盛付電流計の場合, 30区分bとなります。
- ●注(4) 延長目盛付電流計の場合, 37.5区分となります。

■刃形指針標準目盛区分

機種	PK-60C, 80C, 100C LK-8C, 10C FK-5C		PK-120C LK-12C FK-7C	
最大目盛値	目盛区分図	区分数	目盛区分図	区分数
1	0 2 4 6 8 10	50a	0 2 4 6 8 10	50a
1.2	PK-60Cは24区分a 0 2 4 6 8 10 12	60a	0 2 4 6 8 10 12	60a
1.5	0 5 10 15	30a		75b
2	0 5 10 15 20	40a	0 5 10 15 20	40a
2.5		50b		50b
3	0 10 20 30	30b	0 5 10 15 20 25 30	60b
4	0 10 20 30 40	40b		80a
5	0 10 20 30 40 50	50a	0 10 20 30 40 50	50a
6	0 20 40 60	30b	0 10 20 30 40 50 60	60a
7.5	0 20 40 60 75	37.5	0 20 40 60 75	75b
8	0 20 40 60 80	40b	0 20 40 60 80	80b
9	0 30 60 90	45a	0 30 60 90	45a

[●]可動鉄片形計器の場合には _____」部分の区分線が省略されます。